

平成30年度事業報告(3版)

(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

第1 事業実績の概要及び会勢の現状

各種事業を概ね計画どおり実施し、航空自衛隊と米空軍との相互理解及び友好親善の増進に寄与できた。

平成30年度末の会員総数は400(正会員261、個人賛助会員82、団体賛助会員2、法人賛助会員36、名誉会員19)であり、年度当初会員数395から正会員3増、個人賛助会員2増、団体賛助会員増減無し、法人賛助会員2減、名誉会員2増となった。

第2 事業等の実施状況

1 日米隊員の激励等

(1) 日米共同訓練参加隊員の激励等

30.5.31 航空総隊司令官及び支援集団司令官を訪問し、レッド・フラッグ・アラスカ参加部隊に対する激励の意をお伝えした。(石野理事長、木村理事、小野理事)

31.1.9 航空総隊司令官及び支援集団司令官を訪問し、コープ・ノース・グアム参加部隊に対する激励の意をお伝えした。(石野理事長、木村理事、小野理事)

(2) 日米隊員の表彰

31.1.31 那覇基地において、第9航空団 三浦智典2等空曹及び第18戦闘航空団 アンTONIO・アーノルド中尉を当協会設立の目的に副う功績があったとして表彰した。

来賓：上ノ谷南西航空方面隊司令官、稲月那覇基地司令、他31名、
カニングハム第18航空団司令官他20名、南西航空音楽隊(支援)
那覇基地協力会嘉手苺会長、沖縄OB会石津会長

J A A G A参加者：岩崎会長、岩成理事、丸野沖縄支部長、木村事務局長他2名

31.2.8 横田基地において、作戦情報隊 生稲勇1空曹長、航空支援集団司令部 熊野奏3等空曹、第2輸送航空隊 佐々木信吉准空尉及び第374空輸航空団医療群 ケンジ・タカノ中佐を当協会設立の目的に副う功績があったとして表彰した。

来賓：武藤総隊司令官、今城総隊防衛部長、斎藤作戦システム運用隊司令、
空幕別宮首席衛生官、他50名

ドジャ第5空軍副司令官、ジョーンズ第374空輸航空団司令官、
他20名、

山下横田基地協力会会長、日吉横田基地OB会会長の2名

J A A G A参加者：岩崎会長、岩成理事、大浦理事

31.3.6 三沢基地において、第5高射群 相畑茂2等空曹及び第35戦闘航空団ウィリアム・レイリー1等空兵を当協会設立の目的に副う功績があったとして表彰した。

来賓：森川北部航空方面隊司令官、熊谷同副司令官、鮫島三沢基地司、
坂梨北警団司令他30名、北部航空音楽隊(支援)

ストルーヴィ第35戦闘航空団司令官他20名、

野坂三沢市防衛協会会長他3名

J A A G A参加者：岩崎会長、岩成理事、山本事務局長

(3) 日米隊員の交流活動(日米相互特技訓練)等激励

30.6.14 航空幕僚監部人事教育部長を訪問し空自受入れ部隊に対する激励の意をお伝えした。(石野理事長、福永理事、小野理事)

30.5.31 第5空軍副司令官を訪問し米軍受け入れ部隊に対する激励の意をお伝えした。
(石野理事長、福永理事、小野理事)

米空軍三沢基地：30.7.11～7.20(8名)及び30.9.18～9.27(7名)

米空軍横田基地：30.9.5～9.14(14名)

米空軍嘉手納基地：30.11.20～11.29(15名)
空自浜松基地：30.7.24～7.31(7名)
空自高良台分屯基地：30.10.9～10.16(5名)
空自山田分屯基地：30.10.17～10.26(10名)
空自防府北基地：31.2.12～19(5名)

2 米空軍軍人の日本研修等支援

(1) 米空軍軍人の日本文化研修支援

防大留学米空軍士官学校学生に対する研修支援
留学生派遣がないため実施せず。

(2) 米空軍軍人の地域行事等支援

ア スペシャルオリンピックスの支援

30.5.19 横田基地：石野理事長、坂東理事、藤田理事、村田会員が参加支援した。

30.10.6 三沢基地：丸山支部長、山本事務局長が参加支援した。

イ 米空軍軍人及び家族のねぶた祭り参加支援

30.8.4 米軍人のねぶた祭り参加を山本事務局長が支援した。

3 J A A G A と航空自衛隊・米空軍との交流

(1) SPORTEX'18 * () 内は、ボランティア参加で内数

ア SPORTEX' 18-A

30.11.12 多摩ヒルズにおいて、米空軍軍人及び会員計64名(米空軍19名(2)、正会員34名(1)、賛助会員11名)の参加を得て実施した。

イ SPORTEX' 18-B

31.3.21 多摩ヒルズにおいて、米空軍軍人、航空自衛官及び正会員計102名(米空軍33名(2)、空自34名、正会員35名(1))の参加を得て実施した。

(2) 指揮官交代替行事等への出席及び来日した米空軍関係者の接遇

30.6.29 第18任務支援群司令官の指揮権交代式に丸野沖縄支部長が参加した。

30.7.16 第35戦闘航空団司令官ジョーブ大佐の指揮権交代式に丸山支部長、山本事務局長が参加した。

30.7.20 第374輸送航空団司令官ジョーンズ大佐の指揮権交代式に小野田副会長、阪東理事、谷井理事、川口理事、石川会員が参加した。

31.2.5 第5空軍司令官シュナイダー中將の指揮権交代式に岩崎会長、石野理事長、福江理事、阪東理事、池田理事、遠竹会員、前原会員が参加した。

(3) 米空軍協会(AFA)総会への参加

30.9.16 岩崎会長、永岩顧問、堀顧問、斎藤顧問、山崎副会長、平田副会長、石野理事長、

～9.21 米沢理事、福江理事、平本理事、尾上理事がAFA総会に参加するとともに空軍参謀本部、太平洋空軍司令部等への訪問及び名誉会員との交流を実施した。

31.2.21 GH市ヶ谷において会員を対象に訪米成果報告会を実施した。

(4) 在日空軍各基地との連携の強化

30.9.8 米空軍三沢基地日米友好祭に丸山三沢支部長、山本事務局長が参加した。

29.9.15 米空軍横田基地日米友好祭に阪東理事、岩本理事、藤田理事、新井会員、石川会員が参加した。

30.9.29 米空軍三沢基地エアフォースボールに丸山三沢支部長夫妻、山本事務局長夫妻が参加した。

30.12.15 米空軍嘉手納基地オープンハウスに木村事務局長が出席した。

30.12.15 米空軍横田基地オープンハウスに石野理事長、阪東理事、藤田理事、石川会員が参加した。

(5) 米空軍慶弔への対応

30.11.29 第5空軍等に対しクリスマスカードを送付した。

(6) 関係団体との交流

- 30.4.13 JANAFA主催の総会(東京)に続く懇親会に小野田理事長(当時)が参加した。
30.12.5 JANAFA主催の定例懇親会(横須賀)に岩崎会長が参加した。
31.1.26 横田基地友好クラブ新年会に岩崎会長夫妻が参加した。

4 広報及び広報協力

(1) 日米要人等の講演

ア 空幕部長等の講演

- 31.2.21 GH市ヶ谷において航空幕僚監部装備計画部長阿部空将補による講演会を実施した。参加者は正会員及び賛助会員70名であった。
(演題:「進化」に向けた空自後方の取り組み)

イ 米空軍要人等の講演

- 30.5.10 GH市ヶ谷において第5空軍副司令官 ジェフリー・ボザード准将による講演を実施した。参加者は正会員及び賛助会員並びに招待者等合計142名であった。
(演題:米空軍州兵、国土防衛、航空自衛隊-第5空軍副司令官の観点)

(2) 米空軍基地等の研修

- 30.10.3 会員35名(団長福江広明氏以下正会員8名、賛助会員27名)の米空軍横田基地等研修を阪東理事、池田理事、山本理事、伊藤理事、小野理事が支援した。
31.2.27 会員28名(団長福井正明氏以下正会員4名、賛助会員24名)の米軍三沢基地等研修~28を岩本理事、伊藤理事、吉川理事、早坂理事、平本理事が支援した。

(3) 日米安保等に関する広報活動

ア 米空軍に対する広報支援

要請がないため未実施

イ 大学生等の米空軍基地研修支援

- 30.9.11 法政大学森教授、学生28名の嘉手納基地研修を支援した。

(4) 会報「JAAGAだより」の発行・配布

- 30.6.22 だより54号(発行部数:1570部)を発行・配布した。
30.12.17 だより55号(発行部数:1600部)を発行・配布した。

(5) 一般広報

ア インターネット・ホームページを運営した。

イ パンフレットを作成した。

5 総会等

(1) 総会

- 30.5.10 GH市ヶ谷において、正会員60名(委任状171名)の出席を頂き、第1号議案から第5号議案まで案どおり承認された

(2) 記念講演等

- 30.5.10 GH市ヶ谷において、記念講演(142名)、感謝状贈呈式、懇親会(188名)を実施した。

6 運営管理

(1) 会勢の拡大等

ア 会員の拡大

- 正会員 : 261名(年初会員数:258名)(入会:20名、退会:17名)
個人賛助会員 : 82名(年初会員数:80名)(入会:6名、退会:4名)
団体賛助会員 : 2団体(変化なし)
法人賛助会員 : 36法人(年初会員数:38法人)(入会:0法人、退会:2法人)
名誉会員 : 19名(年初会員数:17名)

イ 支部との連携

各支部と連携し活動を支援した。

(2) 組織基盤の整備等

(3) 会員名簿の作成・配布

30.12.17 400部発送した。

(4) 役員会及び理事会

ア 役員会

30.6.22 30.9.27 30.12.13 30.3.26 の各日に実施した。

イ 理事会

30.4.26 30.5.24 30.7.27 30.10.25 30.11.22 31.1.25、31.2.22の各日に実施した。

(5) 監査

31.4.15 30年度収支決算及びJ A A G A事務備品の監査を実施した。